

財政調整基金に1億3、329万7千円を積立て

補正後残高 5億3、889万7千円

## 平成20年度一般会計補正予算

# 3億3、110万9千円を可決

### 主な事業

高速バス停駐車場整備	313万3千円
市道維持、修繕、舗装、工事	3、911万1千円
JR神崎駅南に駐輪場整備事業	2、500万円
神崎小学校校庭舗装事業	1、259万円

## 予算委員会の主な質疑

### 総務企画部

9月定例会は3日から26日まで24日間開催され、議場における一般質問は17名が行いました。

各委員会に於いて、活発な議論を行い、また意見書も7件審議採択され、国会、政府に送付されました。

補正予算での事業は、①神崎駅南口（東側）駐輪場、②高速バス停駐車場、③神崎小学校校庭の舗装等の整備事業、④城田保育園の解体、また道路、法面の維持整備費用等が追加補正されました。

確保の話ができました。

### 市民福祉部

議員 城田保育園解体工事に伴い、施設内に他施設で流用できるものはどのようなものが残っているのか。

市民福祉部長 市で必要な分については移設を行っている。それ以外の遊具は地元集落などの希望を取っている。

議員 東鹿路地区のバーク堆肥工場で異臭が発生して住めない状況になっているが、どう対応しているのか。

市民福祉部長 集落等から連絡があった時は工場に出向き指導し、電話も行っている。臭いとるオゾンの吹き付けなど改善をされているが臭いが取れない。連絡があった時はその都度連絡を行っている。



現在の神崎駅南口駐輪場

## 「平成20年度神崎市国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）」

**議員** 医師の問題、看護師の問題で緊急的な対策として補正を行うべき事業等はなかったのか。  
**市民福祉部長** 診療所全体について現在検討を行っているので緊急なもの補正はありません。看護師については平成21年4月から1名採用するようしている。診療所の内装や内部改装の見直しについて検討をしている。

## 産業建設部

**議員** 市道国営千代田西1号線の改修事業で7月に行われた曽根ヶ里、嘉納地区での事業説明時に要望があったと聞く。

**建設課長** 嘉納地区は4月に地元説明を実施している。地権者からの要望は田面排水の義務付けの要望があがっている。現在測量中なので、測量後に説明会を計画している。

**議員** 省資源型施設園芸確立緊急対策事業だが、今回いちご部会とナス部会が対象となつているが、農家から意見を聞いたのか。

**産業建設部長** 受益戸数が3戸以上の方を対象にしており、個人からの要望もあつたが、今回はこの事業に該当しなかつた。  
**議員** 施設整備でなく燃料代として補助できないのか。

**産業建設部長** 燃油高騰で農林水産業や商工業の方に補助ができればいいのだが、広範囲になるため、市として現在のところ、単独補助については考えていない。



部活動を頑張る中学生（新人戦）

## 教育委員会

**議員** 学校健康管理医は教師の申し出により対応するのか。

**教育長** 教師の申し出が中心だが、校長が管理者として観察しており、相談の対象に当たる教職員には命令を出して、相談に行かせることができるようになった。子どもの学校医と同じように教職員の相談医ということでお願いしている。

**議員** 生徒派遣補助金の宿泊費の基準についてはどうなっているのか、派遣については余裕を持った派遣期間や練習会場借上料についても検討して欲しい。

**学校教育課長** 交通費と宿泊費で計上していくが、宿泊費については九州並びに全国大会の宿泊要綱に基づき1泊朝食で補助している。

**議員** 神崎小学校校庭舗装工事の緊急を要する理由と工事の時期はいつなのか。

**教育部長** 耐震補強工事を行う

関係で補強工事が終わり次第補正を行い、校庭舗装工事については冬休み期間中に工事を考えている。

**議員** 自治公民館建設補助金の限度額150万円は合併時に決まっていたのではないのか。  
**社会教育課長** 神崎市自治公民館建設補助交付要綱で建設費の10%以内とし、150万円を限度とする規定となっている。

## 【合併特例債とは…】

合併特例債とは、合併後のまちづくり推進のために計画的に行う事業費の財源として、概ね95%までを借入れることができる地方債。合併後、10年間と期限が決まっており、借入れた元利償還額の70%が普通交付税で措置されるため、実質、市の負担は事業費の30%となり、他と比較すると地方自治体にとつてはとても有利な起債制度です。